

令和6年度 「モラル・エッセイ」コンテスト受賞者一覧



福島県教育委員会

[審査結果]

この度は、「モラル・エッセイ」コンテストに多数の御応募をいただき、誠にありがとうございました。一次・二次審査を経て、下記のように受賞者が決まりました。

9名の皆様、受賞おめでとうございます。

中学生の部 最優秀賞 1名

傘の花が咲く時に いわき市立小名浜第二中学校 1年 滝澤 応維 さん

優秀賞 2名

祖母の隠し味は… 須賀川市立仁井田中学校 3年 吉田 心埜 さん

挨拶の大切さ 南会津町立田島中学校 3年 渡部まひる さん

高校生の部 最優秀賞 1名

弟よ、ぐんぐん育て 好間高等学校 3年 松本 美咲 さん

優秀賞 2名

優しい嘘 好間高等学校 3年 星宮 唯 さん

本当の友達 好間高等学校 3年 阿部 香菜 さん

一般の部 最優秀賞 1名

ゾウさん 会津若松市在住 小坂ひろみ さん

優秀賞 2名

仲間 福島市在住 小山 雄剛 さん

東日本大震災から学んだこと 福島市在住 馬蜂 咲穂 さん

[応募総数]

	中学校	高等学校	一般	計
応募総数	1, 235	11	76	1, 322

(審査委員) 一次審査 義務教育課指導主事

高校教育課指導主事

二次審査 上越教育大学 学 長

林 泰成 氏

日本大学工学部 教 授

渡邊 真魚 氏

福島県教育庁教育総務課長

柁木 渉

福島県教育庁高校教育課長

高橋 喜智

福島県教育庁義務教育課長

川井 孝寿

[講 評]

- 作者の素直な言葉で綴られている作品一つ一つから、心の動きや成長、心の温かさがじんわりと伝わってきます。日常の何気ない出来事や様々な体験を通して、自らの生き方や在り方に思いめぐらせる姿が描かれている作品が多くありました。さらには、身近な人の存在や言葉の重み、家族や伝統の大切さを改めて感じ、その価値をこれからにつなげていきたいという思いの高まりも伝わってきます。ぜひ多くの方に読んでいただき、心の温かさを感じていただければと思います。